令和 3 年度　事業報告書
（令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月 31日まで）

特定非営利活動法人ゆめがくどう

1　事業実施の成果

子ども達が安心して豊かな放課後の生活が過ごせるように、また、保護者が安心して就労等できるように放課後児童クラブを運営してきた。ゆめがくどうとしての運営も５年目を迎え、私たちの存在も違和感がなくなり、市民生活の中に受け入れられてきているような思いを持っている。「児童クラブと言えばゆめがくどう」として受け入れられるようになることは初期からの願いであり、その思いが実現されてきていることは一番に嬉しいことである。これからもゆめがくどうの存在意義をしっかりと守り、日々の実践を積み重ねながら、児童クラブのあるべき姿を出現させることが、利用している子ども達・保護者の期待に応えることと認識し、取り組んでいかなければならないこととと考えている。

コロナウイルス感染症は、収束の兆しを見せないまま２年以上が経ってしまった。オミクロン株の流行からは児童への感染も目立ち、職員への感染もあり、その対応に多くの時間を費やすこととなった。一時はコロナ感染症のために勤務していると思われるくらい対応に追われたが、クラブ・事務局・子育て支援課との連携がきちんと図られ、それぞれの状況にしっかりと対峙することができた。クラブからの連絡も、市からの情報提供や指示も的確であり、戸惑いを持たずに対応できたことは、３者の関係が確かなものとなっている証であり、そのことが利用する子ども達や保護者に迷惑や不便をかけないで済んだのではないかと思う。

コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、新しい生活様式が提唱され、実践が求められた。３密の回避から、おやつは黙食、分散で。手作りおやつも控え、お迎えもクラブ室には入らないで…等々、子ども達に強いることも多く、保護者との伝え合いも思うようでなく、目指す保育とはかけ離れていた。保護者会行事なども持てず、今年度も違和感を覚えながらの生活であった。児童クラブがクラスターになってはと一番懸念していたが、今年度もそれもなくて済んだ。各児童クラブの職員の真摯な取り組みの結果であると捉えている。

以上のように、今年度も保育計画や年間行事はコロナ対応のために変更せざるを得なかった部分が多い。子どもをまんなかに囲んで、保護者同士や職員との交流も持てず、寂しい年度になってしまったが、そういう中にあっても子ども達のために、思い出づくりのためにと、各クラブでは工夫をしながらの取り組みがあった。緊急事態の中ではあったが、それを嘆いているのではなく、そういう中でも子ども達のためにと行動を起こせる力を各クラブが身に付けてきていることが実感でき、誇らしい思いが持てるようになってきた。職員の資質向上の取り組みを更に向上させ、ゆるぎない児童クラブ出現のための取り組みを行っていきたい。

2　事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額（千円）
放課後児童クラブ運営事業	学校の放課後や長期休業日、土曜日に保護者の就労や疾病等により保育を必要とする児童や、特別な支援を必要とする児童に生活や遊びの場を提供する。	通年	放課後児童クラブ 26か所 36支援の単位	放課後児童支援員・補助員併せて約200人	児童約1,400人	358.320

特定非営利活動法人　ゆめがくどう　　全事業所

活　動　計　算　書

自　　令和 3年 4月 1日
至　　令和 4年 3月31日

（単位：円）

Ⅰ　経　常　収　益		
【　受　取　会　費　】		
正会員受取会費	800,000	
賛助会員受取会費	259,000	
受　取　入　会　金	1,560,000	
受　取　会　費　計		2,619,000
【受取寄付金等】		
受　取　助　成　金	142,000	
受取寄付金等　計		142,000
【　事　業　収　益　】		
保護者負担金収益	109,674,290	
委　託　料　収　入	275,064,420	
事　業　収　益　計		384,738,710
【その他収益】		
受　取　利　息	1,495	
雑　　収　　益	28,900	
その他収益　計		30,395
経　常　収　益　合　計		387,530,105
Ⅱ　経　常　費　用		
【　事　業　費　】		
（　人　件　費　）		
給料手当／事業	212,089,595	
賞　　与／事　業	48,781,209	
法定福利費／事業	31,360,960	
退職給付費用／事業	3,420,000	
通　勤　費／事業	5,128,026	
福利厚生費／事業	838,037	
人　件　費　計		301,617,827

（その他経費）		
教材費/事業	4,023,756	
おやつ代/事業	24,113,502	
通信運搬費/事業	4,346,443	
消耗品費/事業	4,278,480	
保守修繕費/事業	1,830,590	
水道光熱費/事業	8,963,068	
地代家賃/事業	924,000	
保険料/事業	1,777,450	
旅費交通費/事業	17,200	
研修費/事業	48,000	
備品費/事業	3,998,058	
行事費/事業	2,382,000	
その他経費計		56,702,547
事業費合計		358,320,374

【管理費】		
（人件費）		
給料手当/管理	11,263,421	
賞与/管理	3,336,771	
法定福利費/管理	2,737,778	
退職給付費用/管理	145,000	
通勤費/管理	300,000	
福利厚生費/管理	827,062	
人件費計		18,610,032

（その他経費）		
会議費／管理	1,099,000	
車両費／管理	94,875	
通信運搬費／管理	930,225	
消耗品費／管理	801,806	
保守修繕費／管理	119,900	
水道光熱費／管理	302,889	
リース料／管理	805,463	
広告宣伝費／管理	698,095	
減価償却費／管理	541,612	
保険料／管理	190,570	
旅費交通費／管理	3,840	
租税公課／管理	42,120	
交際費／管理	20,801	
支払手数料／管理	3,497,439	
支払寄付金／管理	120,000	
雑費／管理	174,821	
備品費／管理	430,930	
雑損失／管理	109,800	
その他経費　計		9,984,186
管理費合計		28,594,218
経常費用合計		386,914,592
当期計上増減額		615,513

【経常外収益】

経常外収益　計	0

【経常外費用】

経常外費用　計	0

税引前当期正味財産増減額	615,513
当期正味財産増減額	615,513
前期繰越正味財産額	144,807,001
次期繰越正味財産額	145,422,514

特定非営利活動法人　ゆめがくどう　　全事業所

貸　借　対　照　表

令和 4年 3月31日　現在

（単位：円）

≪　資　産　の　部　≫

Ⅰ　流動資産			
【現金・預金】			
現金		3,900,800	
普通　足利銀行		153,063,099	
普通　栃木銀行		3,850	
	現金・預金　計	156,967,749	
【売上債権】			
未収入金		9,620,348	
	売上債権　計	9,620,348	
【その他流動資産】			
前払費用		2,091,244	
	その他流動資産　計	2,091,244	
	流動資産合計		168,679,341
Ⅱ　固定資産			
【有形固定資産】			
建物		483,443	
建物附属設備		1,102,481	
車両運搬具		797,622	
	有形固定資産　計	2,383,546	
【投資その他の資産】			
預託金		17,530	
	投資その他の資産　計	17,530	
	固定資産合計		2,401,076
	資産合計		171,080,417

特定非営利活動法人　ゆめがくどう　　全事業所

≪　負　債　の　部　≫

Ⅰ　流動負債		
未払費用	22,476,147	
前受金	1,601,000	
住民税預り金	30,800	
社会保険料預り金	1,549,956	
流動負債合計		25,657,903
負債合計		25,657,903

≪　正味財産の部　≫

前期繰越正味財産	144,807,001	
当期正味財産増減額	615,513	
正味財産合計		145,422,514
負債及び正味財産合計		171,080,417

特定非営利活動法人　ゆめがくどう　　全事業所

財　務　諸　表　の　注　記

令和 4年 3月31日　現在

1．重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日　2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）による。

(1)棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

(2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定額法

(3)引当金の計上基準

貸倒引当金：計上していない
賞与引当金：計上していない

2．会計方針の変更

該当なし

（単位：円）

内容	金額	算定方法

（単位：円）

内容	金額	算定方法

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考

特定非営利活動法人　ゆめがくどう　　全事業所

（単位：円）

科目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価格	減価償却累計額	期末帳簿価格
（有形固定資産）						
建物	660,000			660,000	176,557	483,443
附属設備	1,594,770			1,594,770	492,289	1,102,481
車輌運搬具	3,221,930			3,221,930	2,424,308	797,622
合計	5,476,700	0	0	5,476,700	3,093,154	2,383,546

（単位：円）

	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高

（単位：円）

	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引

特定非営利活動法人　ゆめがくどう　　全事業所

財　産　目　録

令和 4年 3月31日　現在

（単位：円）

≪　資　産　の　部　≫

Ⅰ　流動資産			
【現金・預金】			
現金		3,900,800	
普通　足利銀行		153,063,099	
普通　栃木銀行		3,850	
現金・預金　計		156,967,749	
【売上債権】			
未収入金		9,620,348	
その他補助		(0)	
売上債権　計		9,620,348	
【その他の流動資産】			
前払費用		2,091,244	
その他の流動資産　計		2,091,244	
流動資産合計			168,679,341
Ⅱ　固定資産			
【有形固定資産】			
建物		483,443	
建物附属設備		1,102,481	
車両運搬具		797,622	
有形固定資産　計		2,383,546	
【投資その他の資産】			
預託金		17,530	
投資その他の資産　計		17,530	
固定資産合計			2,401,076
資産合計			171,080,417

特定非営利活動法人　ゆめがくどう　　全事業所

≪　負　債　の　部　≫

Ⅰ　流動負債			
	未払費用	22,476,147	
	前受金	1,601,000	
	住民税預り金	30,800	
	社会保険料預り金	1,549,956	
	流動負債合計		25,657,903
	負債合計		25,657,903
	正味財産		145,422,514